

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成25年9月11日(水) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

## 会 議 日 程

- 日程第1** 会議録署名委員の指名について  
**日程第2** 会期について  
**日程第3** 教育長報告  
**日程第4** 議案第15号 平成25年9月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取  
について

会議に付した事項 会議日程と同じ

出席者

(教育委員)

委 員 長	西 野 正 博
委員長職務代理者	中 筋 斉 子
委 員	久 富 明 宏
委 員	金 丸 公 一
委員(教育長)	石 田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	中 谷 俊 哉	次長(兼教育総務課長)	村 田 匡 子
次長(兼生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴	教育改革推進室長(兼教育指導課長)	山 下 一 也
学校教育課長	上 道 貴 志	青少年課長	小 田 光 雄
中央図書館長	西 澤 久 美 子	東宇治図書館長	相 良 章 子
西宇治図書館長	青 木 和 人	歴史資料館長	坂 本 博 司
教育総務課主幹	井 上 宜 久	教育総務課主幹	前 田 聖 子
学校教育課主幹	安 留 岳 宣	教育指導課総括指導主事	市 橋 公 也
青少年課総括指導主事	出 江 英 夫	教育指導課指導主事	赤 野 秀 実

(書記職員職氏名)

教育総務課庶務係長	宇 野 裕 美	教育総務課主事	久 野 晴 香
-----------	---------	---------	---------

## 開 会 (午後5時30分)

○**開会宣言** 委員長が9月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 教育長報告

- (1) 文教福祉常任委員会について(平成25年9月4日)
- (2) 平成26年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について
- (3) 平成25年度「宇治市教育の日」事業について
- (4) 「第23回紫式部市民文化賞」受賞作品の決定について
- (5) 宇治市歴史資料館 特別展について
- (6) 「要望書」等について
- (7) 宇治市教育委員会後援事業について

以上7件を報告する。

---

[説 明]

(1) 文教福祉常任委員会について(平成25年9月4日)

- ①宇治市学校支援チームの設置について
- ②車両事故に係る専決処分の報告について

(2) 平成26年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について

平成26年度の募集は、新1年生に限り2名を予定している。募集期間については平成25年10月25日から11月22日までの間とし、募集にあたり10月25日に授業参観、学校見学、学校説明会を実施する。応募者が募集人数を超過した場合は12月12日に公開抽選を行い、平成26年1月中旬に教育委員会より入学決定の通知をする。募集については、10月15日号の市政だよりに掲載し周知を図る。

現在の在校生18名のうち3名が今年度末に卒業見込みとなっており、平成26年度の入学予定者である地元児童1名、特認児童の兄弟枠1名、今回の募集による特認児童2名の計4名が入学すると、平成26年4月の笠取小学校の児童数は、地元児童5名、特認児童14名の合計19名となる見込みである。

### (3) 平成25年度「宇治市教育の日」事業について

今年度は、子どもの読書活動推進と古典に対する意識の高揚を図ることをねらいとして、11月2日（土）午前9時から12時まで生涯学習センターにて、宇治市子どもの読書活動推進委員会とともに「子ども読書フェスタうじ」を開催する。参加対象は、保護者、子ども、市民及び学校関係者で、各幼稚園・小中学校及び各育友会・PTAには参加について協力を求めているところである。主な内容としては、第1ホールで語り部アーティストである六嶋由美子氏の講演や宇治市図書館サークル「おはなしたまてばこ」によるストーリーテリング、第2ホールで幼稚園、小・中学校の読書に関する取組の展示発表や古典に関する図書の展示を行う。講演の中では、六嶋氏が指導する宇治っ子朗読劇団☆Genjiによる発表も行われる。

### (4) 「第23回紫式部市民文化賞」受賞作品の決定について

第23回紫式部市民文化賞受賞作品は1作品で、水田寿子<sup>みずたひさこ</sup>氏の句集『百寿』である。第23回紫式部市民文化賞選考委員特別賞受賞作品は、奥田義人氏と奥田君子氏による共同作品の歌文集『夫婦でつづる歌文集 完治宣言』である。全応募作品数は62件で、水田氏は最高齢の応募者であった。なお、贈呈式は紫式部文学賞と併せて、平成25年11月17日（日）宇治市文化センターで開催される。

### (5) 宇治市歴史資料館 特別展について

今年度は、宇治発電所竣工100年記念「宇治電 一水力の時代へ」のテーマで、平成25年9月28日（土）から11月17日（日）まで開催する。

本年は、宇治川電気株式会社により宇治発電所が完成した大正2年から100年目にあたる。京都電気鉄道会社社長の高木文平をはじめ、東西の大実業家らが創立に関わった宇治電は、明治後期に誕生した関西の新興電力会社の中で抜きん出た規模を誇る企業であった。本展では、宇治発電所の開発をめぐる経緯や地元宇治との関わり、そしてその後の街の変化をたどる。陳列品は記録類や当時の写真等が中心であり、近代化を象徴する電力事業を通して改めて宇治の近代を見直す機会となっている。会期中には、関連行事として記念講演会や歴史講座を開催する。

### (6) 「要望書」等について

平成25年8月28日付で、炭山区長、二尾区長、池尾区長、笠取第二小学校育友会長、笠取第二小学校教育後援会長より「学校の施設・設備等に関する要望書」の提出を受けた。

### (7) 宇治市教育委員会後援事業について

剛柔流空手道敬友館主催の「剛柔流空手道第20回敬友館少年少女大会」他4件、計5件の事業について後援した。

---

[質 疑]

[委 員] 笠取小学校の特認入学について、学校長が就学希望者の面接を行うということであるが、どういった基準をもって面接しているのか。

[事務局] 市街地の学校に行かずに笠取小を希望する理由を聞くことを主眼としており、また、学校の現状をお伝えする意味も含んだ面接となっている。

[委 員] 応募者多数で入学できなかった児童はどのくらいいるのか。

[事務局] 平成25年度においては2名の募集に対して5名の応募があり、抽選の結果2名を決定した。

[委 員] 歴史資料館の特別展に際して、宇治発電所との連携を図ることは考えているか。

[事務局] 宇治発電所とともに何かを企画するという事は考えていない。また、宇治発電所独自の行事等も把握していない。

○**日程第4** 議案第15号 平成25年9月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

委員長より、本件は宇治市議会提案前の案件であり、公開することにより今後の市議会に影響を及ぼすと考えられるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

また、委員長より、本件は教育長 石田肇氏の一身上に関する事件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第5項の規定により退席を求める旨の説明があり、石田教育長が退席する。

[説 明] 本議案は、平成25年9月宇治市議会定例会提出議案として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づき、宇治市長から9月6日付けで意見を聴取されているものである。提出議案は「特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例及び宇治市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて」であり、教育委員会としてこれに異議がないとするものである。

本議案は、国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、地方公共団体においても国に準じて必要な措置を講ずるよう国からの要請を受けたことにより、特別職にかかる給与に関する条例改正と整合するよう、教育委員会教育長の給与についても同様の改正を行うものである。

主な改正点は、平成25年10月から平成26年3月までの間、教育長に支給する給料の月額を100分の12減じるものであるが、期末手当、退職手当は減額前の給料を基礎に支給するものである。

[質 疑] なし

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**閉会宣言** 委員長が9月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

**閉 会** (午後5時50分)